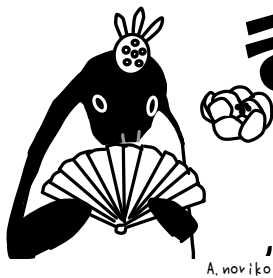


のびすく泉中央 まったいやま



2017年
3月号 Vol.94
平成29年2月20日発行

発行: 仙台市子育てふれあいプラザ
のびすく泉中央

- 住所: 仙台市泉区泉中央 1丁目 8-6
- TEL: 022-772-7341(ひろば・託児)
- URL: <http://www.nobisuku-izumi.jp/>
- 携帯サイト: <http://www.nobisuku-izumi.jp/mobile/>
- 開館時間: 10:00~17:00(託児室 16:30 まで)
- 休館日: 月曜(祝日を除く)、祝日の翌日
- 企画・編集: 一般社団法人マザー・ウイング



仙台の冬は長いですが・・・今年は早めの春が来る
でしょうか? 早く暖くな~れ♪



育ちの楽校

「イヤイヤ期の子どもの発達・親子の関わり」

今回の「育ちの楽校」は、宮城学院女子大学の足立智昭教授にお越しいただいてのグループ相談でした。イヤイヤ期・・・子どもとの関わり方が難しくなる時期ですね。「本人の意志も大切にしたい・・・でも、叱らなければいけない場面もある。どんなふうに伝えたら?」など。悩んでいるお母さんがたくさんいらっしゃいます。先生からは、「叱る」ことについても、「善悪を教えることはとても重要。なぜダメなのか、繰り返し伝えることで身につけていく」というお話でした。最後に先生がおっしゃっていたのは、「子育てとは、親だけがするものではありません。また、初めての子育ては、不安でいっぱい自信がなくて当然です。ぜひ、一人ではがんばらずに、人に聞いたり頼ったりしてください。」というメッセージでした。のびすくのスタッフも、発達の専門家ではありませんが、保育士や幼稚園資格があるスタッフ、子育て経験のあるスタッフがそろっています。日常にある困った場面でのお子さんとの関わり方についてお母さんと一緒に考えられたらと思っていますので、気がねなくお声がけください。 (mon)

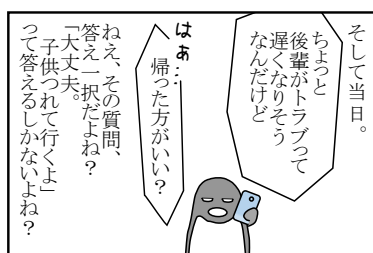


1/27(金)
14組 27名

～先生からのメッセージ～

- イヤイヤ期は自我の芽生え。自立に向けた最初のステップとして前向きに考える。
- 受容とは、なんでもかんでも言うとおりにさせることではない。気持ちを受けとめるが、行動は制限することが必要な場面もある。「もっと遊びたかったんだね。でももう帰る時間です。」など。
- 「ダメ」という表現ではなく、肯定的な表現で伝えよう。→「走っちゃダメ」ではなく「歩こうね」など。

ペンギンが行く! A. noviko



◆作者プロフィール◆
泉区在住、のびすく世代? 僕のママ。のびすくのママボランティアをきっかけに、2011年より本誌のタイトルイラストを担当している。

～小学校へ入学するみなさんへ～ ご入学おめでとうございます

4月から小学校に入学する皆さんは、3月でのびすく卒業となります(ご利用は3/31(金)までとなります)。今までのご来館、本当にありがとうございました!(乳幼児のごきょうだいと一緒に場合は、小学生でもご利用いただけます)

ありがとう



H29年度ママボラさん募集します!

「子育て中だけど何かやってみたいわ」「のびすくに来る親子のために、何かお手伝いしたい」というママ! スタッフと一緒に、ママボラさんとして、イベントのお手伝いなどのひろば作りをしませんか? 子育て中の今だからこぞできるボランティアです♪ やってみたい気持ちをスタッフは応援します!

<ママボラ説明会を開催します。>
日時: 3月29日(水)10:30-12:00
場所: のびすく泉中央 4F 活動室
内容: 活動の説明
先輩ママボラさんからの体験談も聞けます。



託児室から

様々な年齢のお子さんが来てくれる託児室。泣いている赤ちゃんを心配してオモチャを持ってきてくれる子、年上のお友達に興味を示し、マネをして遊ぶ子など、異年齢ならではの関わり合いを見ることができ、子ども達の優しさや笑顔にスタッフもほっこりします。これからたくさんの出会いを楽しみにしています。(かずのこ)

★一時預かり(生後6ヶ月～就学前)★1時間 600円(1時間以降30分 300円) ☎022-772-7341